

京都産業大学の創設者である荒木俊馬博士が天文学・宇宙物理学者であることから、2010年に国内私立大学最大の天体望遠鏡（口径1.3m）を備えた神山天文台を開設し、さらに2016年には理学部宇宙物理・気象学科を設置しました。これらの教育・研究活動を通して生まれた研究成果の一つとして、今回の地方公開講座をお届けします。

ほうきぼし

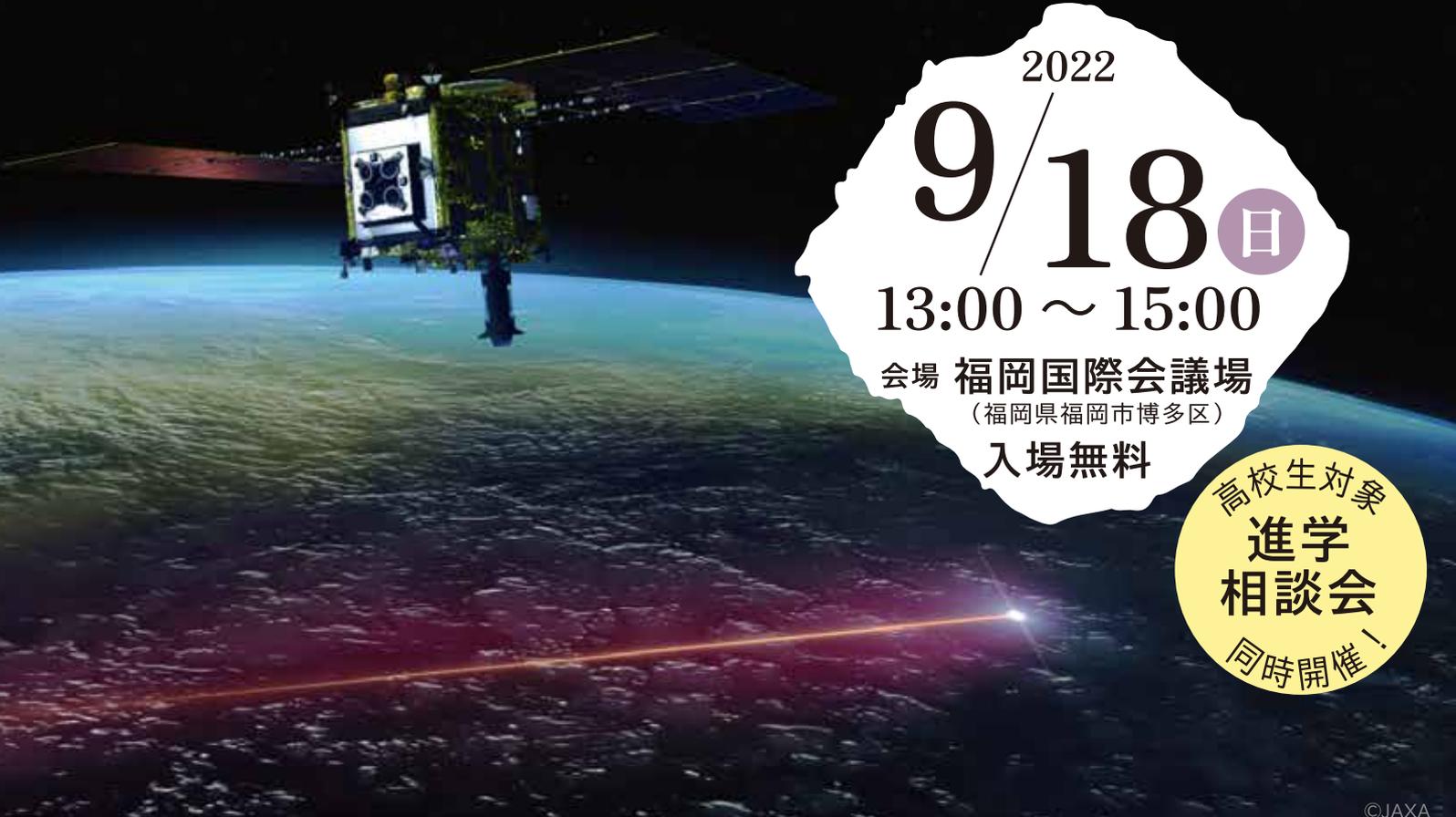
ながれぼし

小惑星・彗星・流星

地球に生命をもたらしたものの

近年、「はやぶさ2」によって地球に持ち帰られた小惑星リュウグウの破片（サンプル）から、様々なアミノ酸が検出され、地球生命の起源ではないかとも議論されています。

地球の生命の源となった物質は、宇宙からもたらされたのか？この疑問に強く関連する、小惑星、彗星、そして流星について、私たちの太陽系の誕生との関係をお話しします。



2022

9 / 18 日

13:00 ~ 15:00

会場 福岡国際会議場
(福岡県福岡市博多区)

入場無料

高校生対象
進学
相談会
同時開催!

©JAXA

定員 50名

事前予約 京都産業大学 神山天文台ホームページ、または右 QR コードの応募フォームよりご予約お願いいたします。



京都産業大学神山天文台 YouTube チャンネルからライブ配信予定（予約不要）

※視聴するには、パソコン、スマートフォンなどの機器とインターネットに接続できる環境が必要です。インターネットに接続する料金は視聴者の負担になりますのでご了承ください。

講師



かわきた ひでよ
河北 秀世

京都産業大学 理学部 教授 / 神山天文台長

大阪府生まれ。彗星物質から探る太陽系の起源、新星爆発における分子・固体微粒子形成など、太陽系を含む星・惑星系の起源について、銀河系における化学進化という観点から研究を行っている。彗星探査計画コメット・インターセプターでは、サイエンス検討チームメンバー（日本グループの科学責任者）を務める。ゼルドビッチ賞（2004年）、第1回地球惑星科学振興西田賞（2015年）などを受賞。